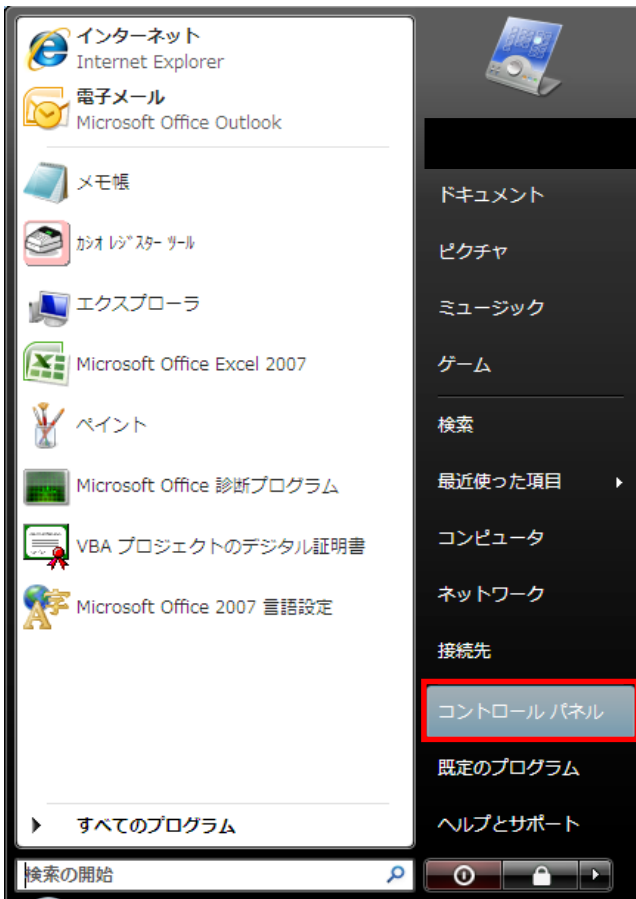
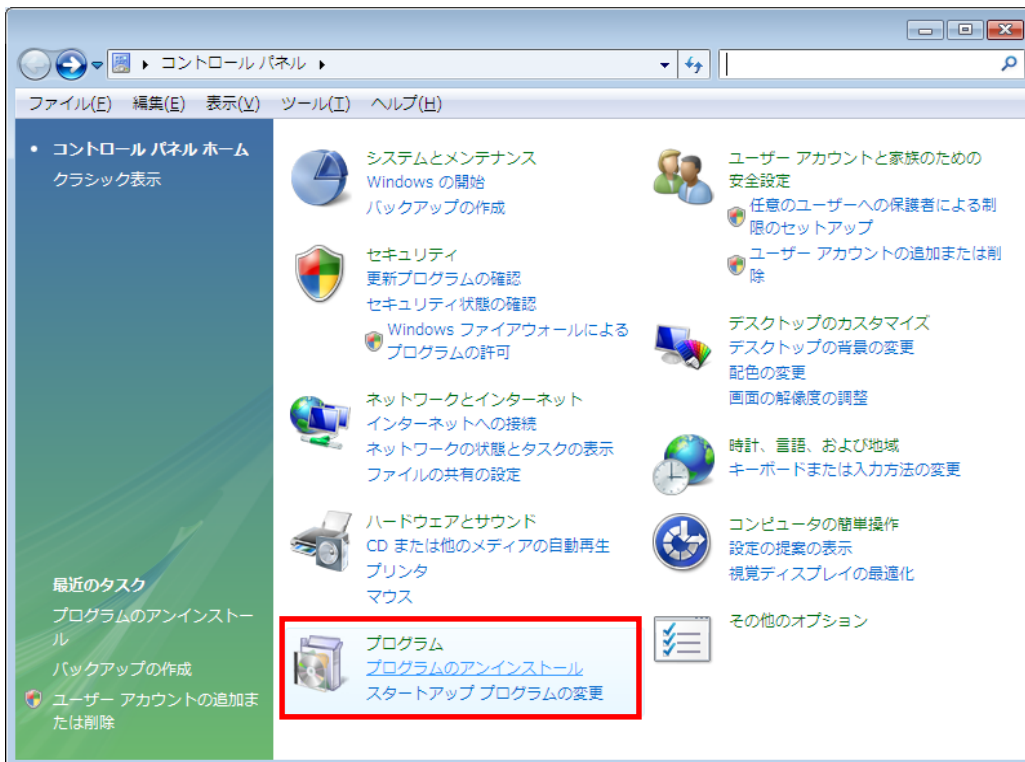


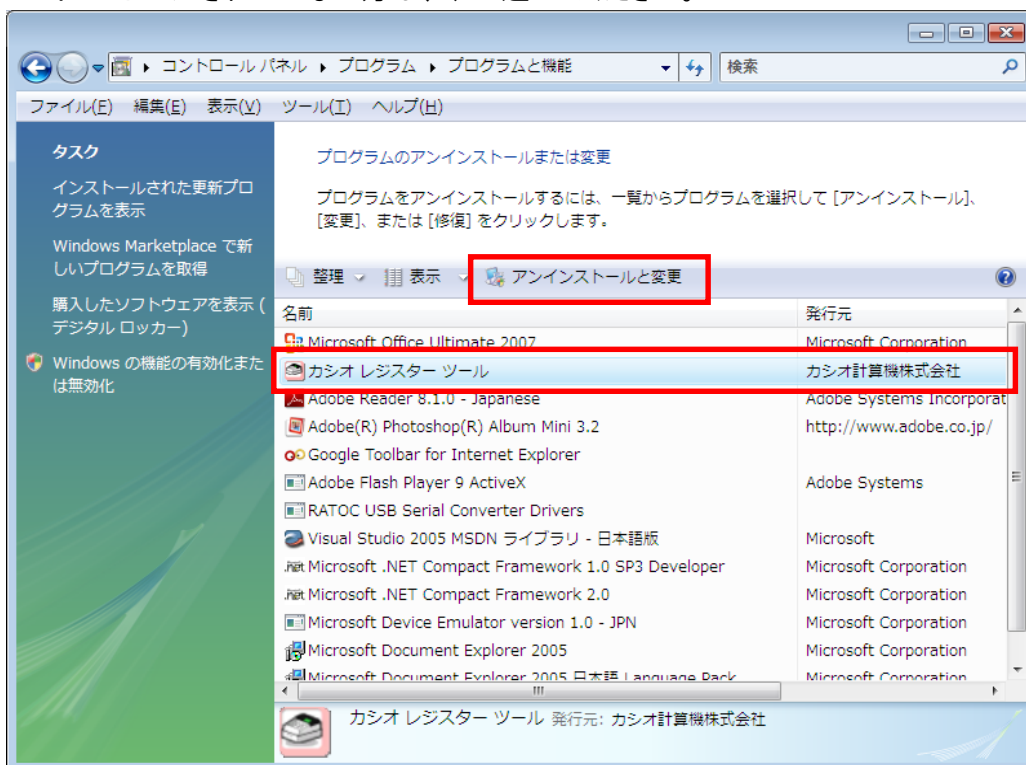
1) コントロールパネルを開きます。



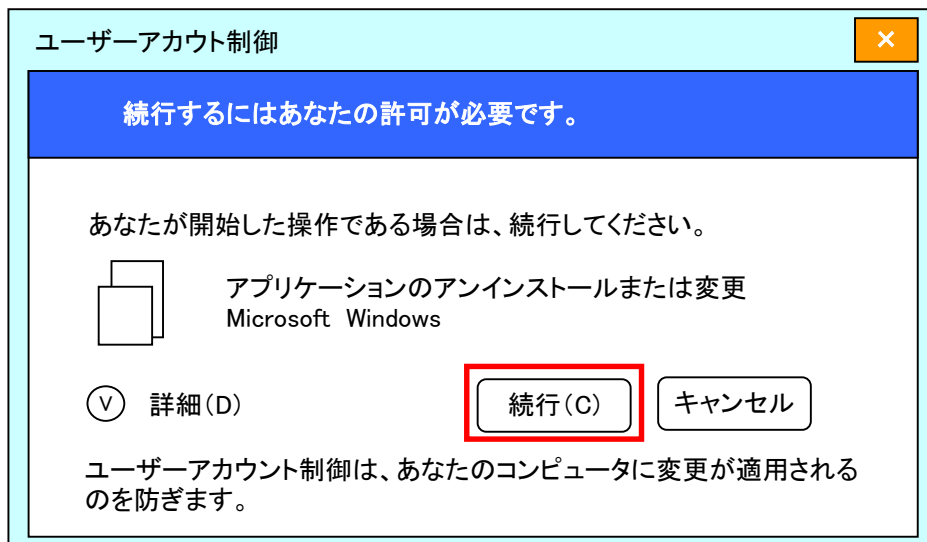
2) 「コントロールパネル」の「プログラムのアンインストール」を開きます。



- 3) 「カシオ レジスター ツール」を選択して、「アンインストールと変更」を選択します。
インストールされていない方は、8) へ進んでください。



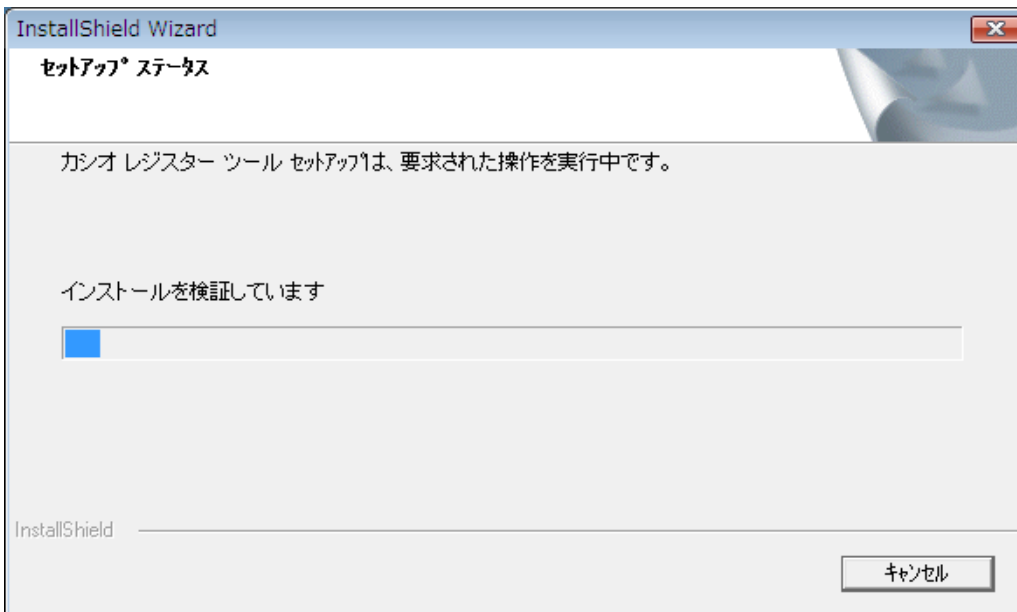
- 4) 続行するには…の画面が開いた場合は、続行を選択します。



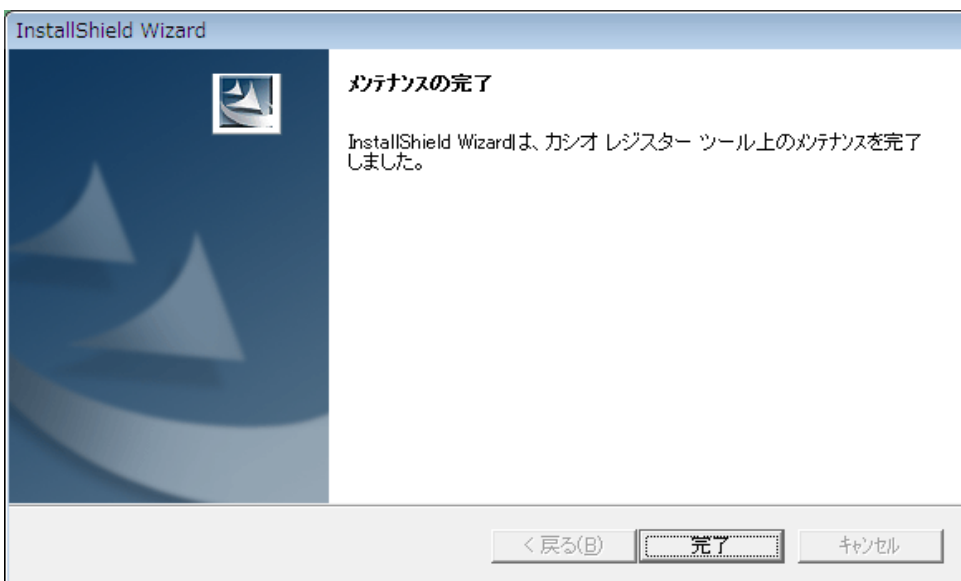
- 5) 「カシオ レジスター ツール」とそのすべてのコンポーネントを完全に削除しますか？
のウィンドウで「OK」を選択します。



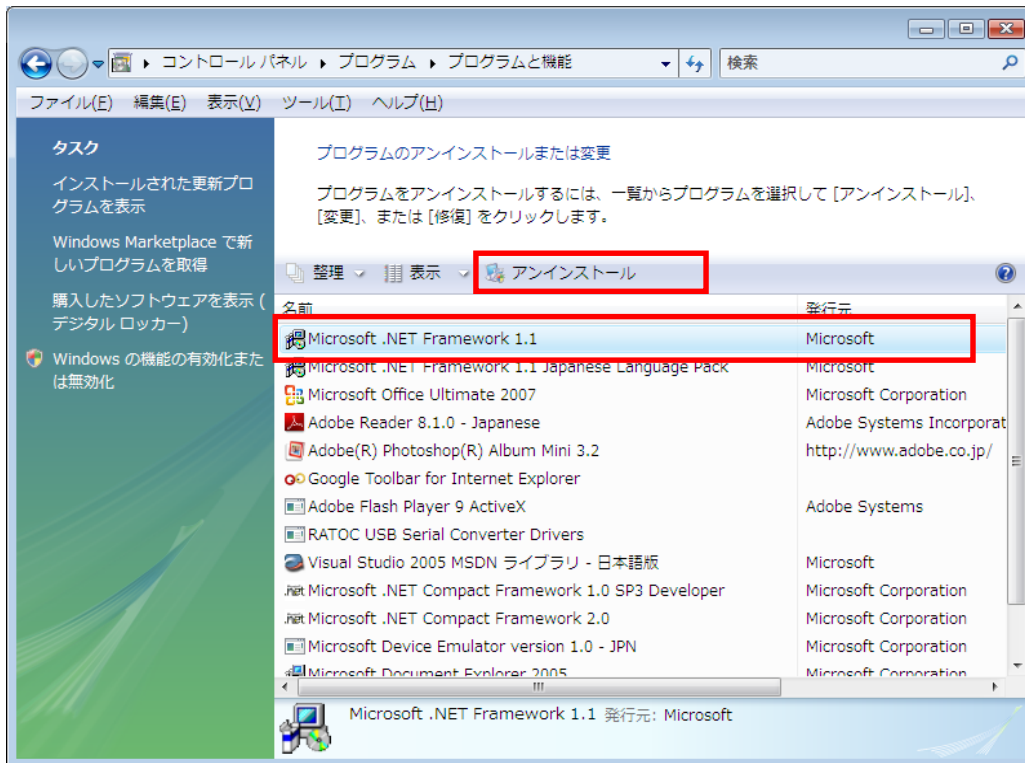
- 6) 下記画面が開き、アンインストールが始まります。



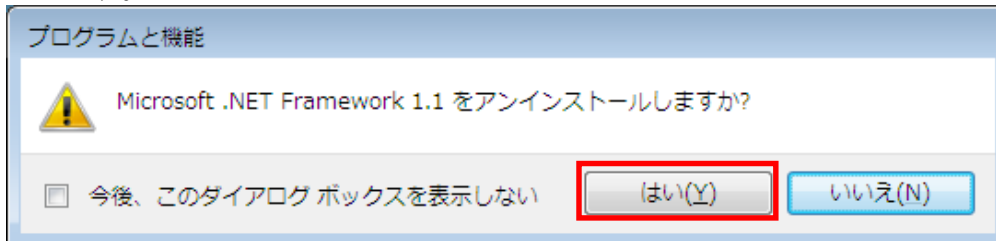
- 7) 「メンテナンスの完了」画面で、「完了」を選択します。



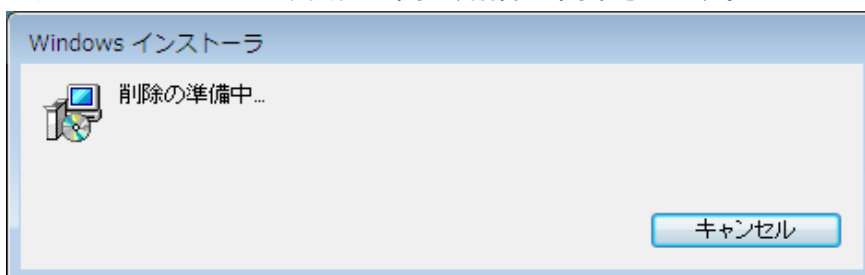
8) 前の画面に戻り、「Microsoft .NET Framework 1.1」を選択して「アンインストール」を実行します。インストールされていない方は、16) へ進んでください。



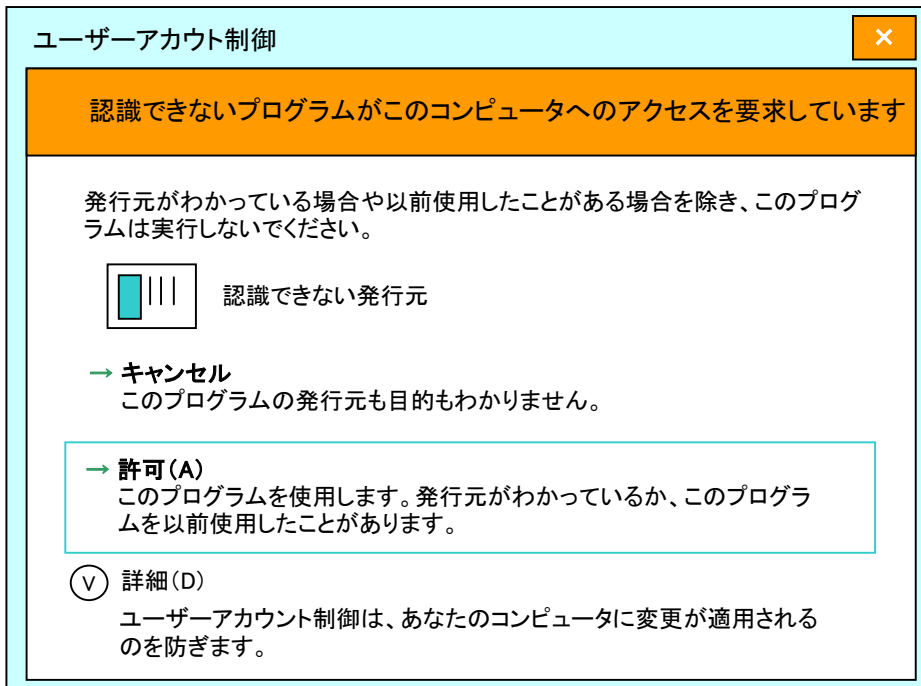
9) 「Microsoft .NET Framework 1.1 をアンインストールしますか？」画面で「はい(Y)」を選択します。



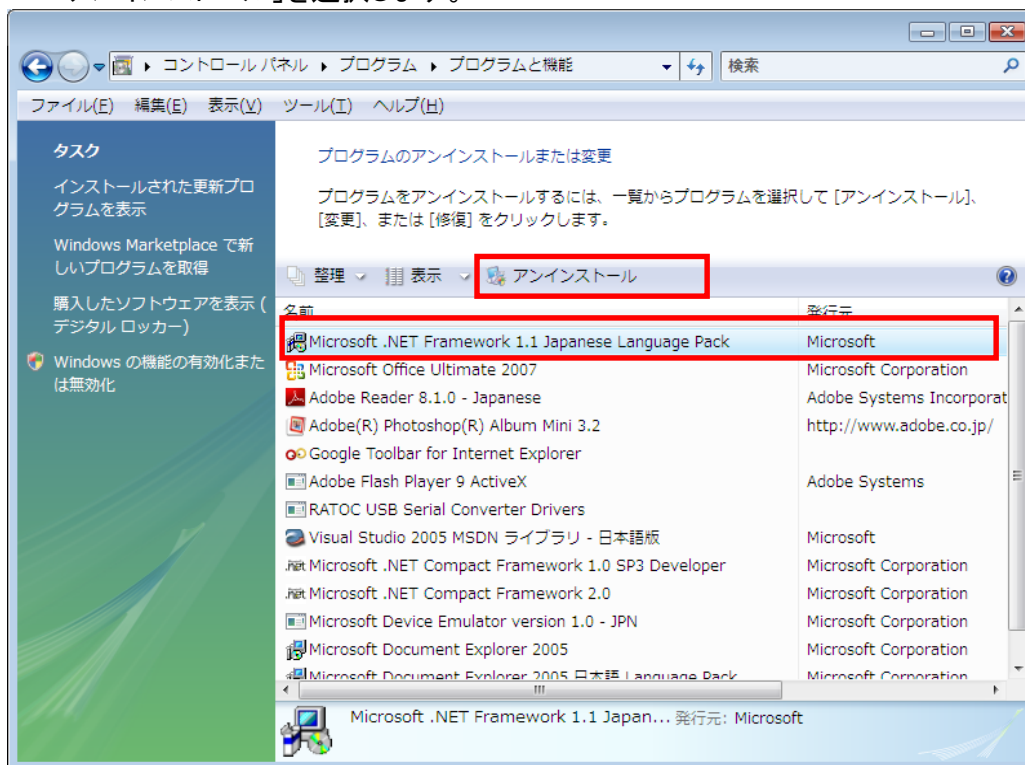
10) Windowsインストーラ画面が開き、削除が開始されます。



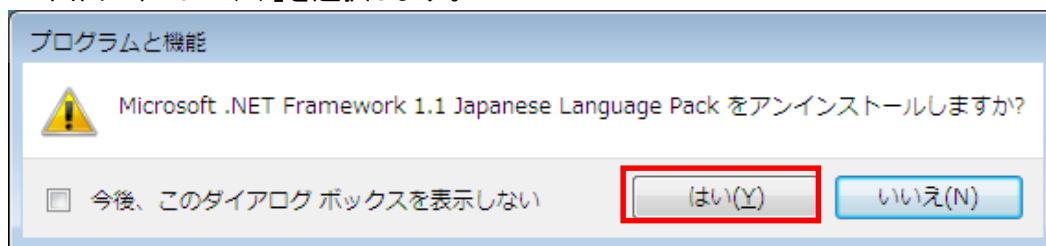
11) ユーザーアカウント制御 画面が開いた場合は、「許可(D)」を選択してください。



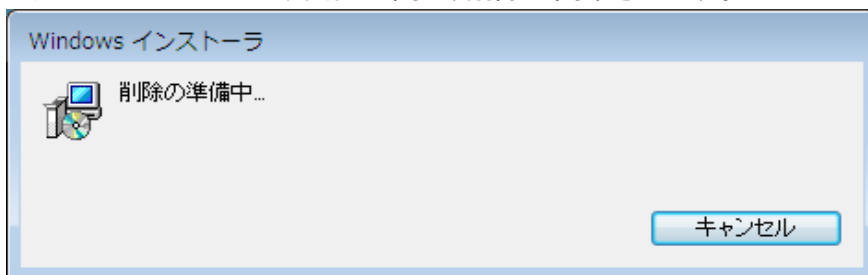
12) 前の画面に戻り、「Microsoft .NET Framework 1.1 Japanese Language Pack」を選択して、「アンインストール」を選択します。



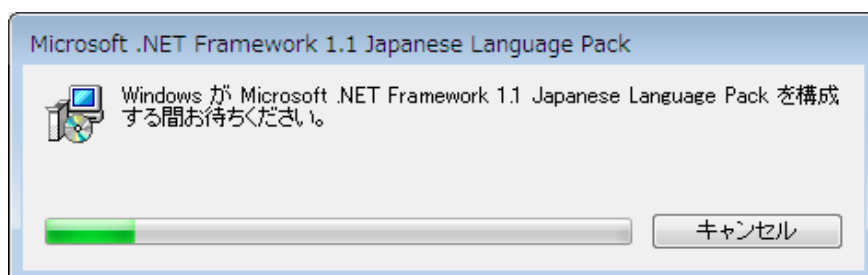
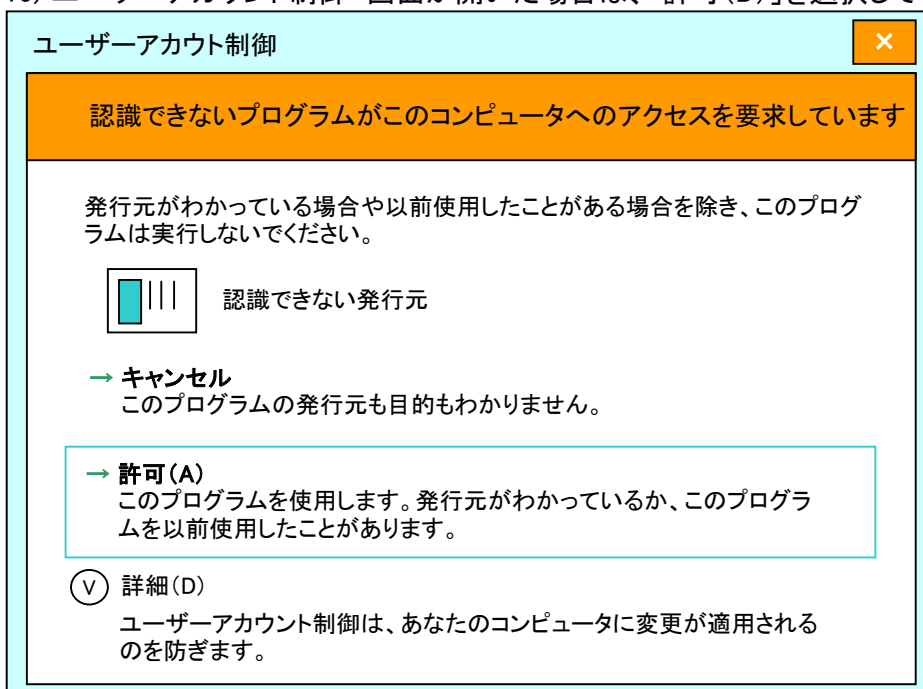
- 13) 「Microsoft .NET Framework 1.1 Japanese Language Pack をアンインストールしますか？」画面で、「はい(Y)」を選択します。



- 14) Windowsインストーラ画面が開き、削除が開始されます。



- 15) ユーザーアカウント制御 画面が開いた場合は、「許可(D)」を選択してください。



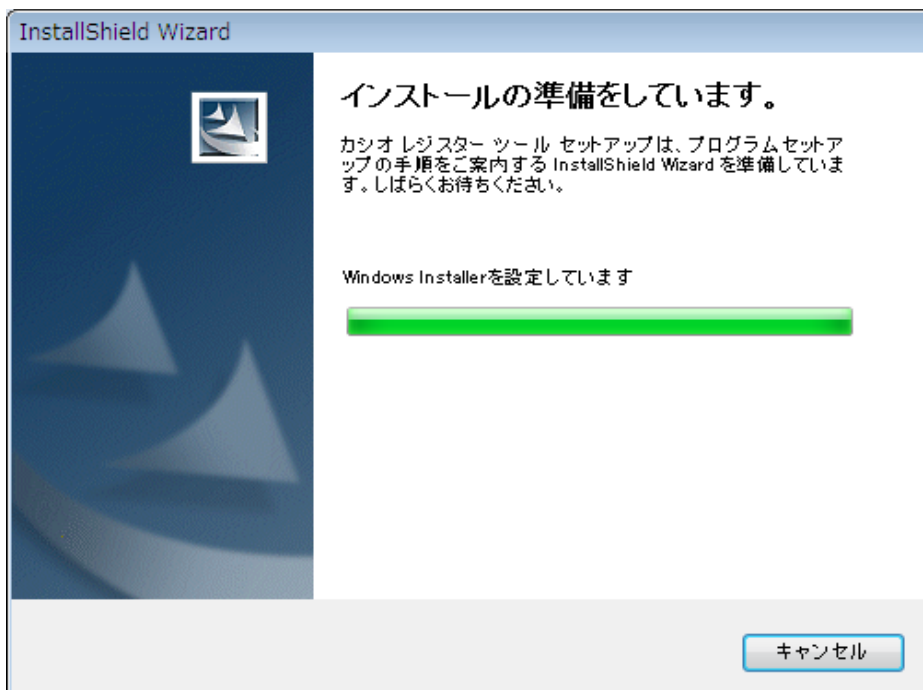
以上でアンインストールは終了になります。

16) ダウンロードした、setup.exe を実行します。

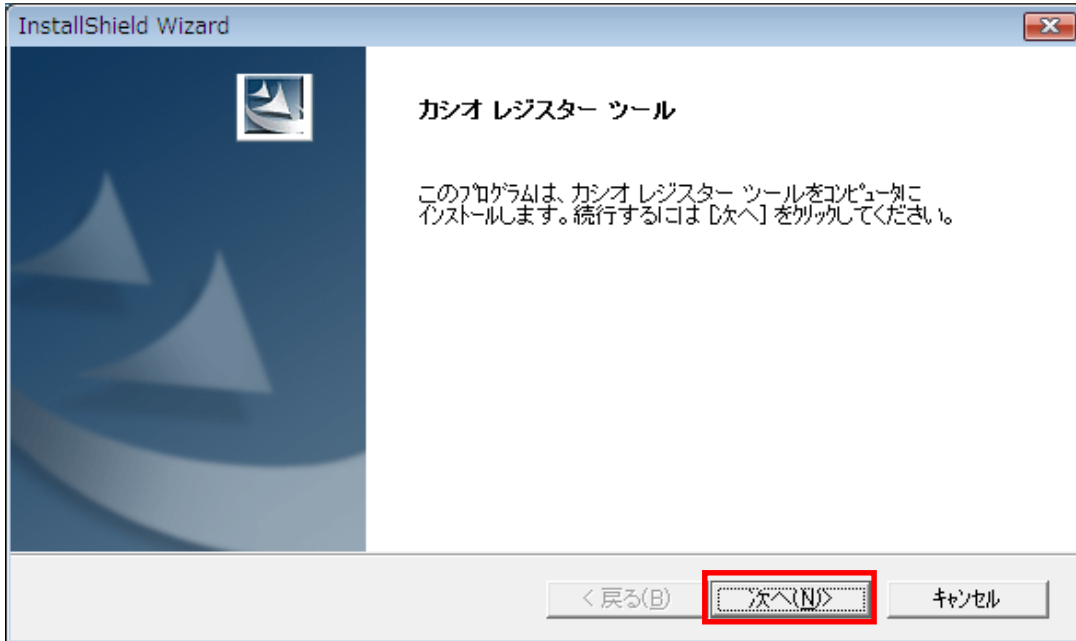
17) ユーザーアカウント制御 画面が開いた場合は、「許可(D)」を選択してください。



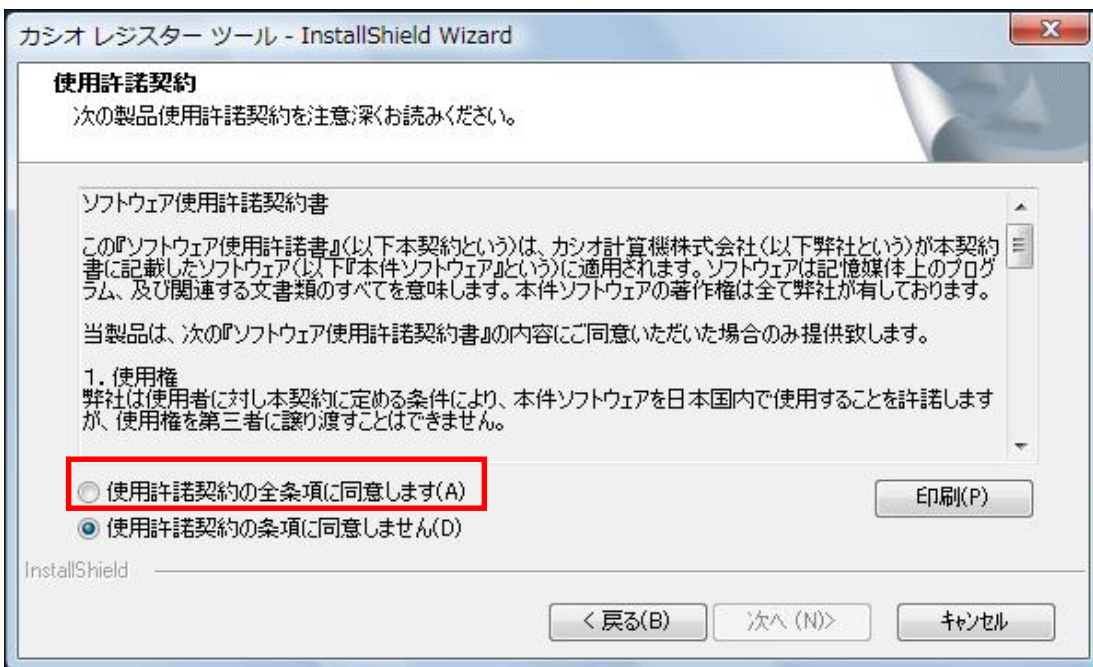
18) インストールの準備が起動します。



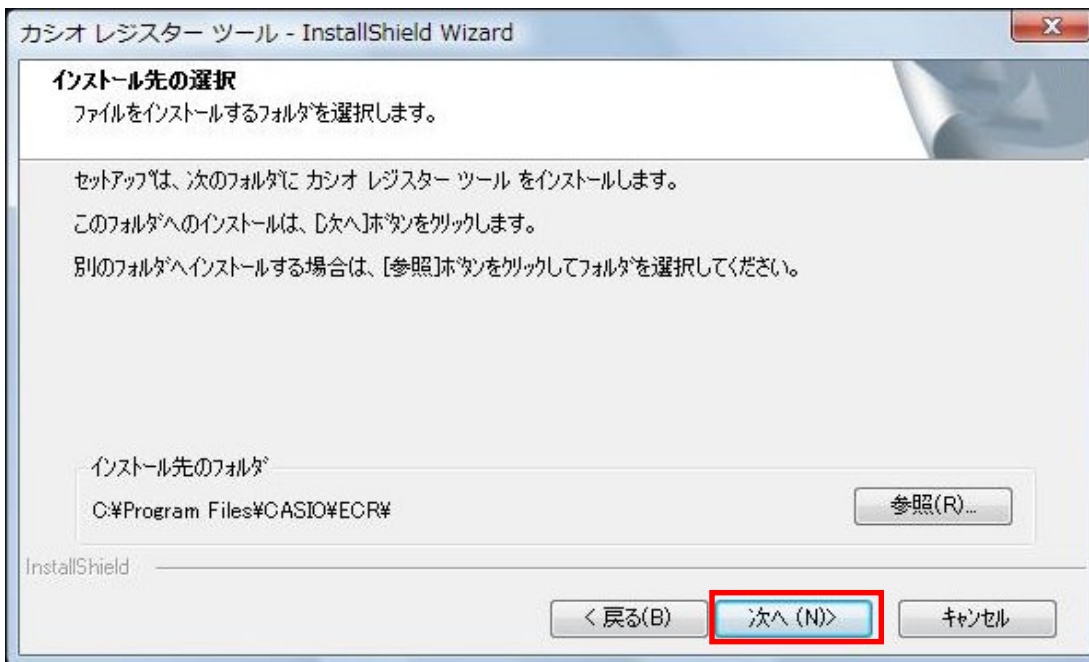
19) 「カシオ レジスター ツール」の画面が開いたら「次へ(N)>」を選択します。



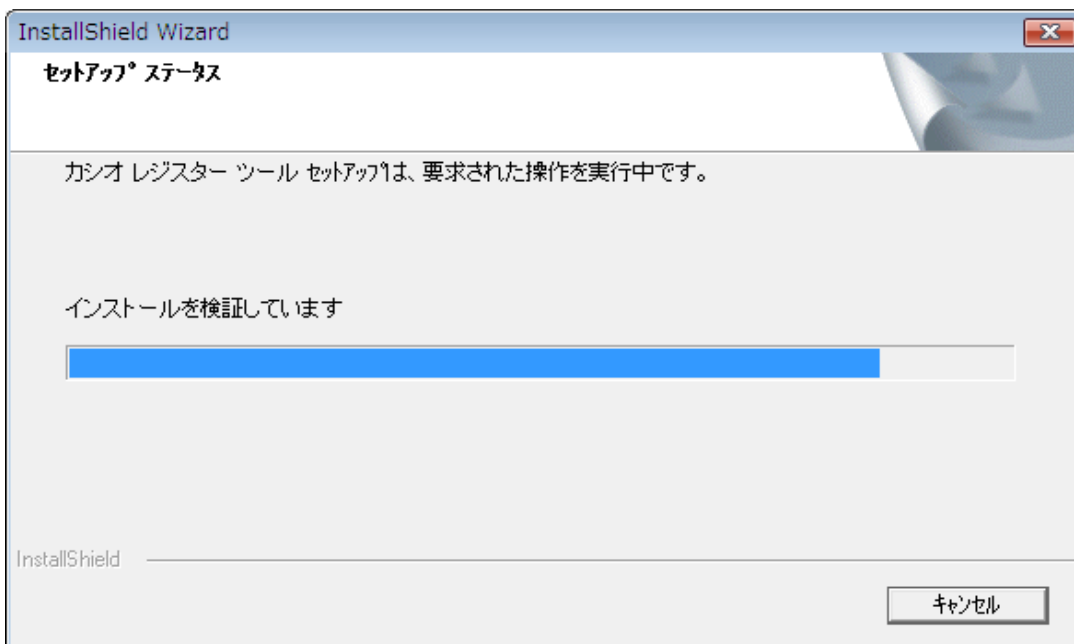
20) 使用許諾契約をお読みいただき、同意された場合は「使用許諾契約の全条項に同意します(A)」を選択します。



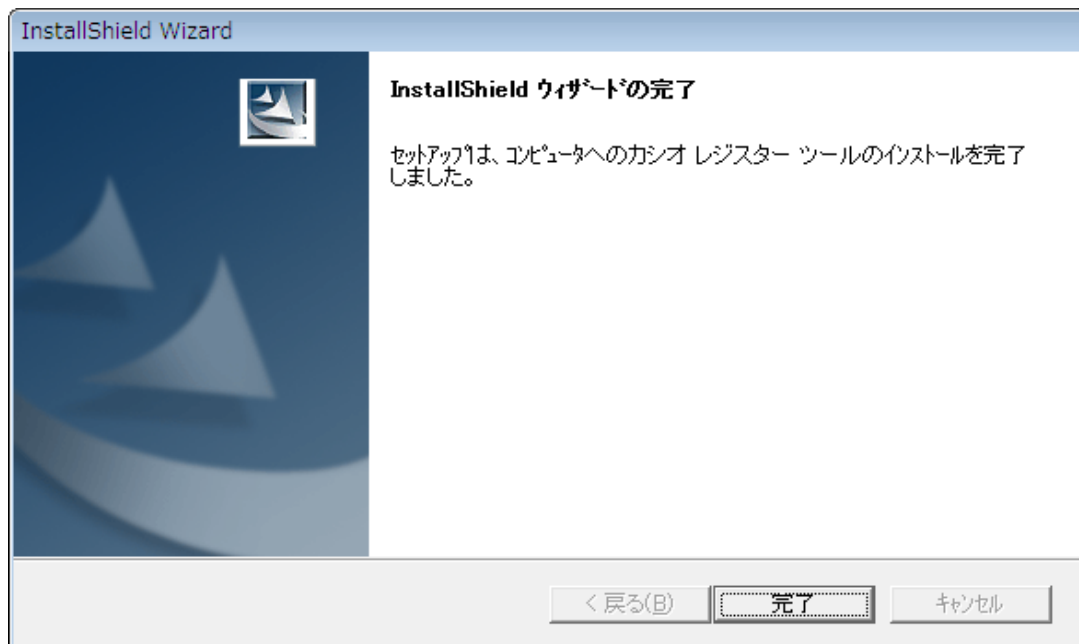
- 21) インストール先を確認して「次へ(N)>」を選択します。
フォルダの変更は、特に必要ありません。



- 22) インストールが開始されます。



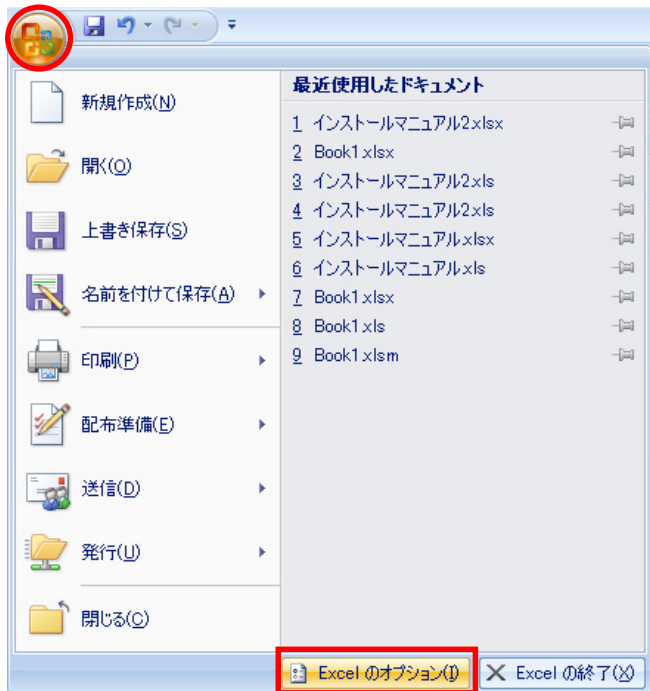
23) 「完了」を選択して終了します。



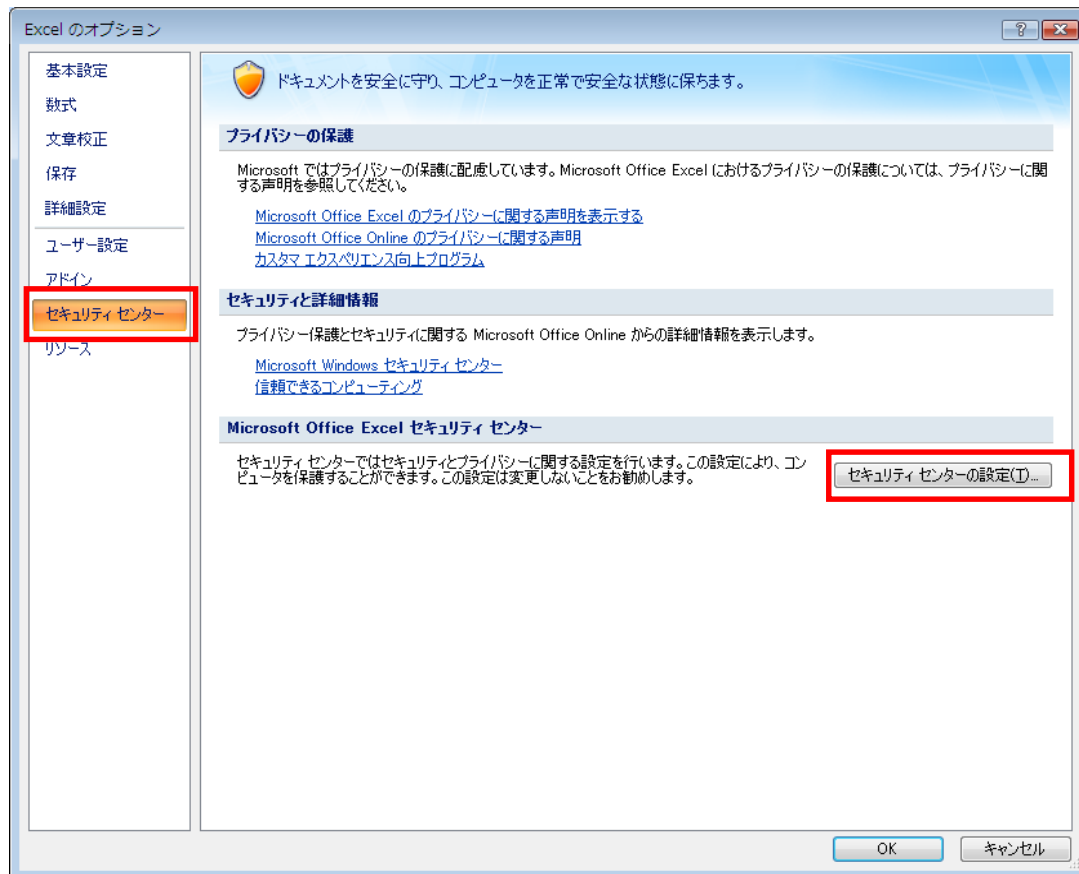
以下 24) ~ 27) は、Office2007 をご使用の客様のみ実施して下さい。

24) Excel を起動します。

25) Excel のオプションを開きます。



26) Excelのオプションを開き、セキュリティーセンターの設定を選択します。



27) マクロの設定 で 全てのマクロを有効にする と、VBA オブジェクト モデルへのアクセスを信頼する にチェックを入れます。

